

KiKiの広場

2011年 6月 1日

cafe NO. 8
KiKi



今年はずいぶん早い梅雨入りでした。6月の別名は「水無月（みなづき）」由来は、梅雨で天の水がなくなるからとも、田植えで水を張る月だから「水張月（みずはりづき）」「水月（みなづき）」などが語源とも言われていますが、いずれにしてもお天気の不安定な月です。私たちが生きる為に水はとても大切ですが、どうかこれ以上災害が起こらないように、穏やかに恵みの雨が降ることを祈るばかりです。

6月の予定



14日（火）

休館日

お休み



お詫び・・・「KiKi広場」中止について・・・

cafe KiKi がオープンして以来続けてきた「KiKi 広場」ですが、おかげさまでヒストリア字部の利用が段々増えてくるに伴って、ホールのイベントとの兼ね合いで、交流室での開催が難しくなってきました。今後はイベント的に企画してできたらと思っています。

ご迷惑おかけして申し訳ありませんが、ご了承のほどよろしくお願いいたします。

今月のお気に入り・・・「堀内誠一の世界」・・・グラフィックデザイナー・絵本作家（画家）

～ 「くろうまフランキー」「たろうのおでかけ」「ぐるんぼのようちえん」 などなど ～

それぞれの物語に共感し、最も印象に残るような表現で名作がたくさん生まれました。世代を超えて愛されるキャラクターばかりです。（絵本ナビより）

世界各地を旅して、多くのイラストや絵手紙を残した「旅行家」でもあったそうです。

ちなみに、「バムケロ」の作者島田ゆかさんの一番好きな絵本は、堀内誠一さんが絵を描いている「おそうじをおぼえたがらないリスのゲルランゲ」という絵本だそうです。意地っ張りにくめないゲルランゲ相手に登場する、全ての動物たちがそれぞれ個性的でユーモラスです。その表情やしぐさにくすっと笑ってしまう、堀内さんならではのとっても楽しい本です。



ほっとフレイク

交流室でやっている将棋教室に通う6年生の男の子3人が、KiKi にやってきました。「ケーキを1つください。3人で食べたいんですけど、いいですか？」と丁寧をお願いされたので、ケーキを三等分し1つ1つお皿に入れミントを添えて、お水と一緒に出すと、「わあーっ！」と、3人ともとても喜んでくれました。ケーキを一口食べると、「ぶちうまい！」。ミントを手にと「これ何かねえ？」と話しているので、「ミントよ。食べられるよ。」と言うと、すかさず口に、「うん。ミントもうまい！」と。（ありがとう ^_^;）

途中でジャンケンをしているので何かと思ったら、それぞれが百円ずつ出し合ったようで、お釣りの50円を誰がもらうかを決めていました。（笑）

食べ終わると、「とてもおいしかったです。ありがとうございました。」とこれまた丁寧にお礼を言ってくれて、ドアのところで3人とも職員室を出ていく時のように深くおじぎをして帰って行きました。楽しくて礼儀正しい様子に感心しました。将棋教室の方が来られた時思わず話すと、いつもはやんちゃなのに驚いておられました。学校は違うけど将棋を通して仲良くなった3人組、やる時はやるんです。ねっ！！

